

## 第二次中期経営計画（工業用水道事業）における 平成23年度実績の評価結果の公表について

愛媛県公営企業管理局

平成22年3月に策定した第二次中期経営計画（工業用水道事業）では、設定した主な指標（数値目標等）について、年度ごとに推移を把握し、評価を行ったうえで、広く公表することとしています。

ついては、平成23年度実績の評価結果を次のとおり取りまとめましたのでお知らせします。

### 1 数値目標（10・11ページ）

工業用水道事業では、「（1）工業用水の安定的な供給体制の確立」、「（2）受水企業とともに歩む事業の実現」、「（3）危機に強い運営体制の整備」、「（4）環境に配慮した事業の実施」、「（5）東予インダストリアルパークの早期分譲」の5項目を基本目標とし、（1）及び（3）～（5）の4項目に数値目標を掲げて経営に取り組んでいます。

平成23年度における数値目標の達成状況は以下のとおりです。

#### 【平成23年度における数値目標の達成状況】

##### （1）工業用水の安定的な供給体制の確立

項目	計画年度	目標値	平成23年度の状況
契約給水量	H23年度末 (H31年度末)	234,000m <sup>3</sup> /日 (249,220m <sup>3</sup> /日)	225,140m <sup>3</sup> /日 (長引く景気の低迷や、水使用の合理化などにより、企業の水需要が伸び悩んでいるため、目標値に達しませんでした。)
遊休資産売却面積	H29年度まで	1,700m <sup>2</sup>	1,454m <sup>2</sup> (西条地区工業用水道管理事務所職員公舎の敷地を売却しました。)
耐震化診断率	H23年度まで	建物 100%	36% (計画的に耐震化診断を実施しています。)
	H26年度まで	構築物 100%	62% (計画的に耐震化診断を実施しています。)

##### （3）危機に強い運営体制の整備

項目	計画年度	目標値	平成23年度の状況
危機管理マニュアル等の整備	H23年度まで	東南海地震等の対策、大規模風水害の対策	東南海地震等を対象危機事象として、業務継続計画を策定作業中です。
	H24年度まで	その他(テロ等)の対策	未着手 (今後着手予定です。)

(4) 環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	平成23年度の状況
LED照明等の採用率	H26年度まで	照明施設の 5%以上	1% (一部事業所にLED照明を導入しました。)

(5) 東予インダストリアルパークの早期分譲

項目	計画年度	目標値	平成23年度の状況
分譲面積	H29年度まで	12ha (完売)	0.1ha (広島県の企業1社に対し、分譲を行いました。)

2 中期経営見通し (16・17ページ)

平成23年度における決算等の状況は以下のとおりです。

(1) 損益収支

(単位：百万円)

	平成22年度 【実績】	平成23年度	
		見込	実績
契約給水量 (m <sup>3</sup> /日)	224,075	234,000	225,140
総収益	1,418	1,494	1,442
経常収益	1,418	1,494	1,442
給水料金収入	1,337	1,434	1,354
その他	81	60	88
特別利益	0	0	0
総費用	1,185	1,170	1,161
経常費用	1,185	1,170	1,161
人件費	245	286	247
修繕費	130	96	150
減価償却費	434	449	411
支払利息	217	204	203
その他	159	135	150
特別損失	0	0	12
損益	233	324	269

(2) 企業債残高

(単位：百万円)

	平成22年度	平成23年度	
		見込	実績
企業債総額	9,312	8,878	8,810

3 今後の方針等

公営企業管理局では、これら各年度の実績を翌年度以降の経営に活かすとともに、社会情勢の変化、事業実施状況の変化等に対応しながら、適切に計画を見直し、経営の健全化を図っていくこととしています。